

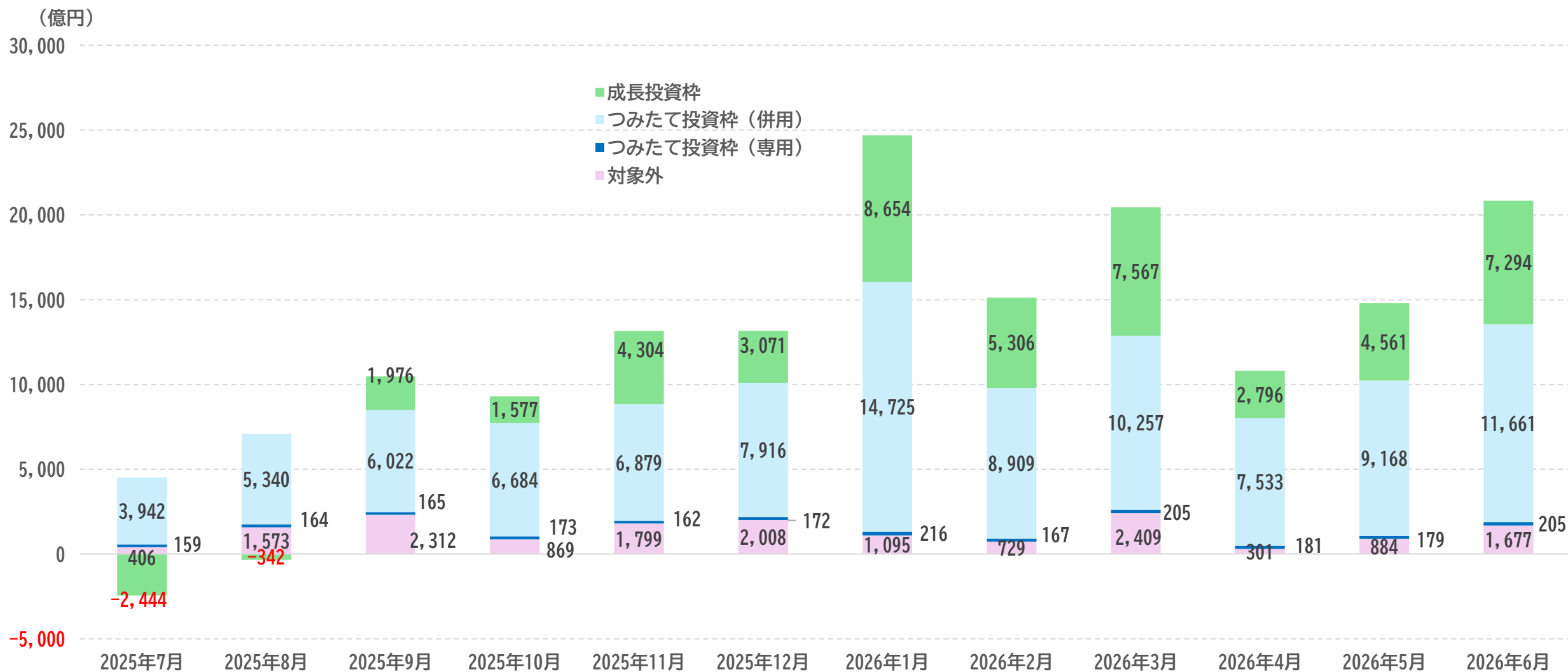
投信市場概況

Powered By Fund Monitor[®]

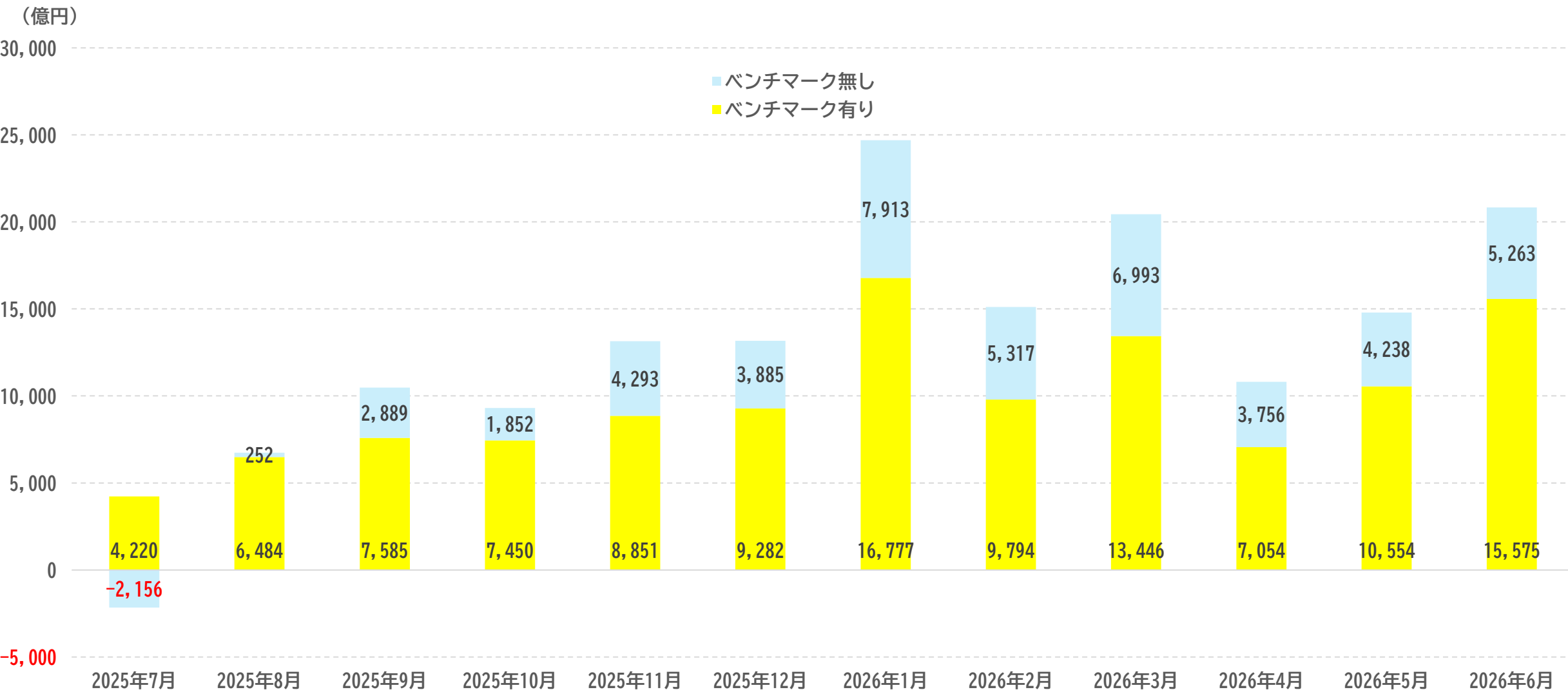
一般（DC・SMA専用、ETF、MRF除く）2026年6月

- 2026年6月の月間純資金流出入額は、全体では約2.1兆円の流入超過と、過去1年間では3カ月目の2兆円越え
- NISA対象別では、「つみたて投資枠（併用）」への流入超過額が1兆円を上回るのは過去1年間で3カ月目
- ベンチマーク別では、運用会社公表の「ベンチマーク有り」の流入超過額が1.6兆円と、過去1年間では2番目の大きさ
- アクティブ・パッシブ別では、「アクティブ」の流入超過額がプラスとなるのは11カ月連続
- 決算回数別では、「半期」の流入超過額が過去1年間で最大
- 業種別では、「ゴールド」が6月は8百億円の流出超過となるものの、過去1年間では1.4兆円の流入超過
- 為替別では、「フルヘッジ」が6月は6百億円、過去1年間で60百億円の流出超過となり、為替ヘッジ有りの人気は低下傾向
- 小分類別では、「インド株式型」が6月は9百億円、過去1年間では52百億円の流出超過
- 投信会社別では、10百億円の流出超過となった「アライアンス」を含めて6月の流出超過上位10社中7社は外資系

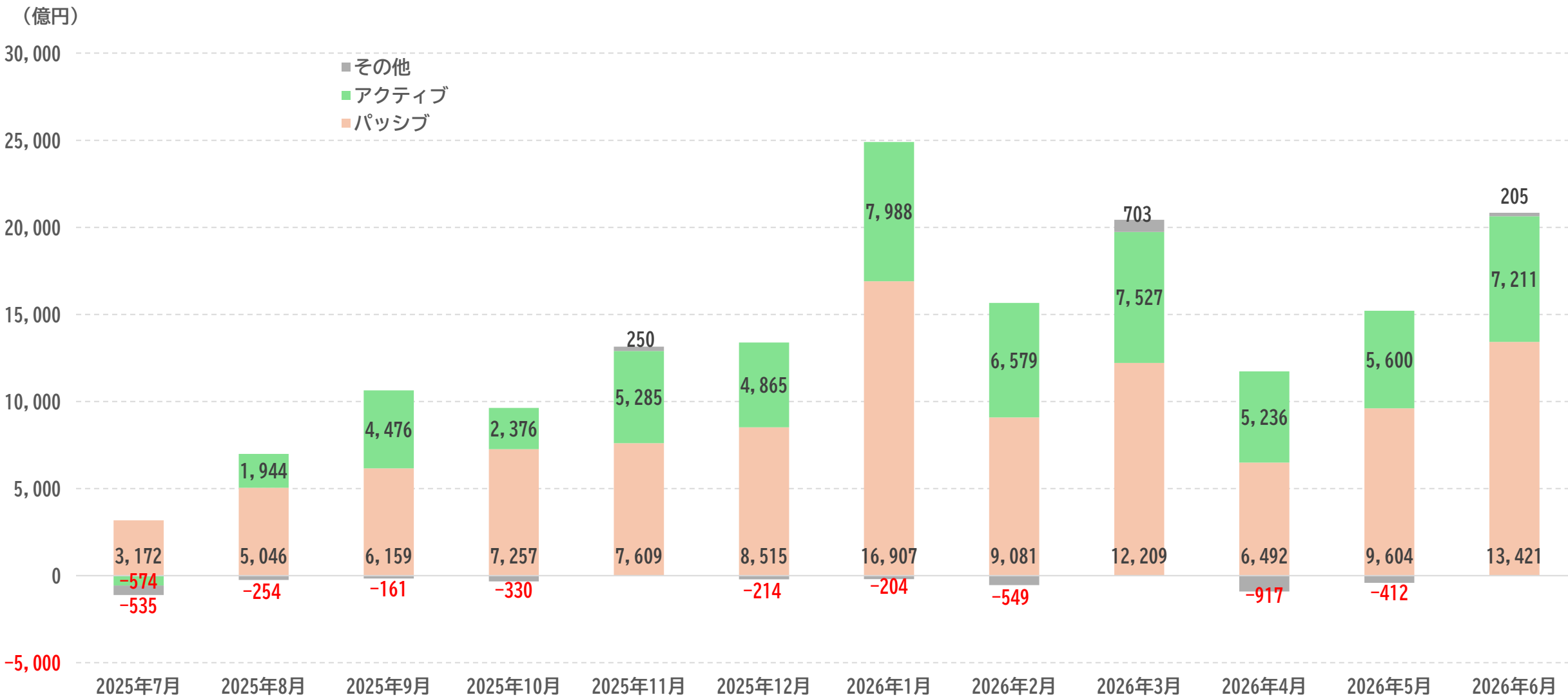
月次純資金流出入額推移（NISA対象別）



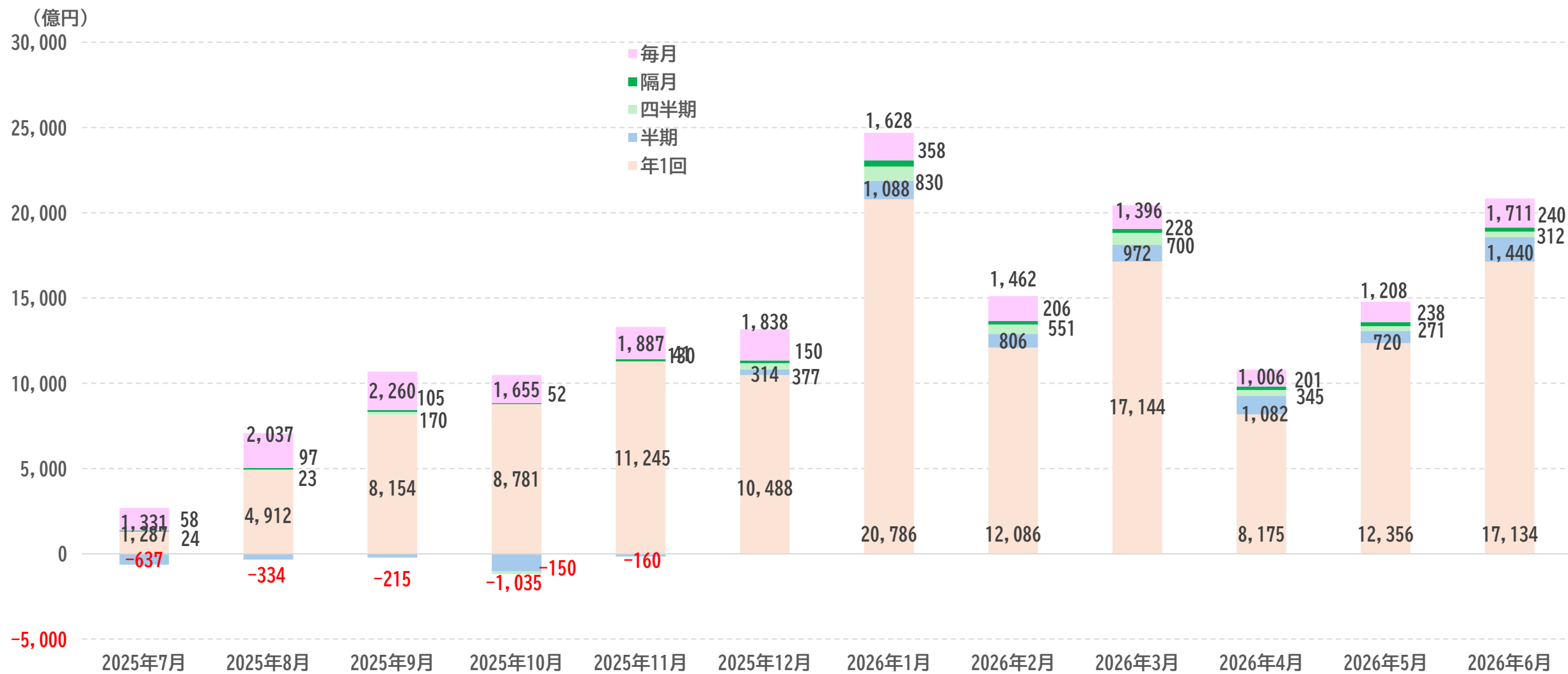
月次純資金流出入額推移（運用会社公表ベンチマーク別）



月次純資金流出入額推移（アクティブ・パッシブ別）



月次純資金流入入額推移(決算回数別)



月次純資金流出入額（業種別）

順位	業種名	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	全業種	3,210	1,320,454	17,264	142,774
2	電機・半導体	19	25,859	2,150	2,248
3	自動化・ロボット・EV	32	26,869	880	2,731
4	通信・プラットフォーム	21	44,807	856	3,270
5	テクノロジー総合	31	13,570	815	1,213
6	航空・防衛	16	8,542	626	3,339
7	資源・素材	18	3,483	241	2,335
8	その他	60	3,294	79	751
9	自動車	3	2,109	25	-159
10	AI・情報サービス	35	24,767	14	-2,314
11	公益・インフラ	99	32,869	3	2,343
12	鉄鋼・造船	1	14	0	-2
13	銀・プラチナ	1	47	-1	71
14	未公開企業	2	48	-3	-16
15	商業・サービス	1	77	-4	-39
16	食品・農水業	4	133	-5	-81
17	映像・娯楽	8	226	-5	163
18	実物資産	4	304	-5	78
19	消費・インバウンド関連	4	617	-15	-160
20	資源	14	731	-28	-49
21	地球環境	59	6,675	-35	-1,106
22	金融	32	4,149	-40	-295
23	インパクト投資	12	2,939	-42	-632
24	フィンテック	16	3,433	-95	66
25	医薬・ヘルスケア	37	7,874	-172	-1,394
26	ESG投資	99	20,274	-264	-3,974
27	建設・不動産	268	54,376	-568	-3,815
28	ゴールド	33	30,751	-835	14,221

月次純資金流出入額（為替別）

順位	為替ヘッジ区分	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	無ヘッジ	2,146	1,293,581	17,939	149,896
2	－	749	224,593	3,324	18,750
3	部分ヘッジ	337	46,497	622	2,918
4	ガードコール	17	1,271	-18	-213
5	ヘッジ	20	1,634	-27	-357
6	適時ヘッジ	86	12,667	-74	-884
8	ドル円ヘッジ	89	7,608	-166	-1,520
7	通貨選択型	175	11,215	-165	-1,036
9	フルヘッジ	520	40,225	-598	-5,988

月次純資金流出入額（小分類別上位・下位10分類）

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	グローバル株式型（無ヘッジ）	452	475,572	11,158	74,662
2	北米株式型（無ヘッジ）	242	401,309	4,206	34,287
3	グローバル株式型（除く日本・無H）	95	110,523	2,260	19,060
4	日経225連動型	57	61,629	1,407	2,548
5	国内株式・グロース型	113	31,306	1,313	2,211
6	国際バランス・安定成長型	318	73,106	1,037	10,884
7	国際バランス・成長型	216	48,685	1,001	8,299
8	国内株式・バリュー型	139	52,911	630	9,303
9	新興国株式型（全域）	75	18,275	561	2,988
10	TOPIX連動型	45	22,293	301	3,303

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
74	インド株式型	63	29,777	-875	-5,227
73	コモディティ・金型（無ヘッジ）	18	18,987	-599	10,787
72	国内不動産投信型	85	13,962	-245	-850
71	コモディティ・金型（ヘッジ）	16	11,811	-237	3,504
70	国際不動産投信型（除く日本・無H）	87	30,611	-209	-1,962
69	グローバル株式型（ヘッジ）	122	10,695	-177	-2,057
68	国際バランス・リスク制御型	81	11,494	-137	-1,943
67	北米株式型（ヘッジ）	58	6,280	-135	-1,432
66	グローバル債券型（ヘッジ）	133	12,352	-113	-1,164
65	絶対収益追求型	42	3,098	-106	-996

※ 為替ヘッジなしは、データベース上の文字数の上限により「無ヘッジ」、「無H」のいずれかで表記

月次純資金流出入額（投信会社別上位・下位10社）

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	三菱UFJAM	393	408,293	8,614	71,262
2	野村	376	120,732	2,099	9,568
3	楽天	86	72,498	1,637	11,100
4	インベスコ	51	47,210	1,536	19,256
5	フィデリティ	98	77,795	1,372	9,965
6	大和	355	89,829	1,007	7,121
7	AM-One	372	117,704	938	1,401
8	三井住友トラスト	188	58,162	813	934
9	SBI	94	58,039	791	6,351
10	ニッセイ	159	49,002	725	3,039

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
78	アライアンス	37	54,383	-1,038	-5,878
77	ピクテ	57	39,220	-293	7,829
76	イーストスプリ	23	7,090	-206	-1,025
75	アモーヴァ	220	79,889	-180	-1,405
74	ブラックロック	56	8,398	-145	1,521
73	HSBC	40	6,419	-129	-1,087
72	Tロウプライス	21	19,431	-84	823
71	レオス	10	14,295	-81	-820
70	スパークス	14	4,342	-35	-316
69	パインブリッジ	23	1,593	-34	-514

抽出条件、定義等

- 国内公募追加型株式投信のうち、確定拠出年金専用、ファンドラップ専用、ETF、マネープール型は除く
- 純資金流出入額はデータの公表日によってはABIC推計値を使用している場合あり
- 純資産額、純資金流出入額は億円以下を四捨五入
- 「NISA対象」、「ベンチマーク」、「アクティブ・パッシブ」の各分類は、直近データに基づいて遡及して計算しており、計算期間内での変動は考慮していない
- 「NISA対象」では、積立投資枠対象枠対象ファンドの多くが、成長投資枠対象でも購入できるものの、データ集計にあたっては積立投資枠対象ファンドとして集計
- 「ベンチマーク」は、各ファンドごとにABICが運用会社公表の指数の有無について判断
- 「アクティブ・パッシブ」は、ABICの投資手法で「パッシブ」はTOPIX、日経225、日経300、JPX日経400、地域経済、インデックス、短期、インデックス運用、期間マッチ、変動金利、期間バランス（ラダー型）、バランス（インデックス運用）のいずれかに属するファンド、「その他」はブル・ベアのいずれかに属するファンド、「アクティブ」は「パッシブ」と「その他」以外のファンド（ただし、属するファンドが無くなった投資手法は集計対象から除外しており、他の集計基準や過去のデータとは一致しない場合がある）
- ABICの「為替」分類の定義は、「無ヘッジ」は原則ヘッジしない、「フルヘッジ」はヘッジ比率が原則100%、「ヘッジ」はヘッジ比率80%以上を維持、「適時ヘッジ」はヘッジ比率を市場環境に応じて変更、「部分ヘッジ」は複数資産のうち一部資産について為替ヘッジを行い、資産配分を変更、「ドル円ヘッジ」は外貨建資産（米ドル換算額）に対して米ドル売り・円買いの為替ヘッジを実施



株式会社NTTデータ・エービック